

令和 7 年

第 3 回太宰府市臨時教育委員会会議録

令和 7 年 3 月 6 日

太宰府市教育委員会

令和7年第3回（3月）臨時教育委員会会議録

1 開会及び閉会に関する事項

- | | | |
|---|-----|--------------|
| 1 | 日 時 | 令和7年3月6日（木） |
| | | 午前10時00分開会 |
| | | 午前10時50分閉会 |
| 2 | 場 所 | 太宰府市役所3階 庁議室 |

2 出席委員の氏名

教育長	井 上 和 信
委 員	桑 野 裕 文
委 員	森 容 子
委 員	赤 坂 秀 文
委 員	松大路 信 潔

3 欠席委員の氏名

なし

4 委員を除き会議に出席した者の職氏名

教育部長	中 山 和 彦
学校教育課長	鍋 島 順 一
文化財課長	井 上 信 正
文化学習課長	堀ノ内 龍 治
スポーツ課長	橋 川 史 典
社会教育課長	井 本 正 彦
社会教育課	
教育施設整備担当課長	福 田 久 博
指導主事	比 嘉 一 人
教務係	眞 鍋 純 子
教務係	方 谷 夏 実

3月定例教育委員会会議次第

1 開 会

2 今回会議録の署名委員 松大路 信 潔 委員

3 報 告

(1) 教育長報告

4 審議案件

議案第1号 令和7年度太宰府市教育施策要綱（案）について（継続審議案件）

議案第4号 令和6年度太宰府市教育費補正予算（第8号）（案）について

議案第5号 令和7年度太宰府市教育費当初予算（案）について

議案第6号 小学校・中学校校長等の人事について

5 閉 会

午前10時00分 開会

○井上教育長

皆さん、こんにちは。

出席は5名です。定足数に達しておりますので、令和7年第3回太宰府市教育委員会3月臨時会を開催いたします。

議事日程はお手元に配付しているとおりでございます。

[会議録の署名委員]

○井上教育長

今回の会議録の署名委員は、会議規則第14条第2項の規定により、松大路委員を指名します。松大路委員は、後日作成されました会議録への署名をよろしくお願いします。

[教育長報告]

○井上教育長

それでは、3、報告に入ります。

初めに、教育長報告をさせていただきます。

まず、2月20日、26日、両日にわたりまして、放課後子供教室を実施いたしました。放課後子供教室については、太宰府西小学校と太宰府東小学校が年間8回、そして、太宰府南小学校が年間6回、水城西小学校が5回、そして、水城小学校が4回という形になっております。そして、最後の2月20日と26日につきましては、感謝の気持ちを伝えようということで、フラワーアレンジを実施いたしました。フラワーアレンジにつきましては、昨年度卒業した中学校1年生がそれぞれの母校に帰りまして、小学生のお世話をしながら一緒に作ったということになります。子どもたちはフラワーアレンジを感謝の気持ちを込めて作っておりますので、それを母親であったり、あるいは先生であったり、親しい人に届けております。

今回ちょっと期間が短いので、報告は以上にさせていただきたいと思います。

それともう一つ、実は今日おりませんけれども、教育部理事の八尋が、今、休んでおります。3月3日から休んでおります。ちょっと腰を痛めたということで、入院しております。今月中には退院して出てくると言っておりますので、お知らせしておきます。

報告は終わりました。

では、質疑に移ります。質疑はありませんでしょうか。

[各委員 なしの声]

○井上教育長

それでは、これで質疑を終わります。

[議案第1号 令和7年度太宰府市教育施策要綱（案）について（継続審議案件）]

○井上教育長

4、審議案件に入ります。

初めに、継続審議案件となっておりました議案第1号を議題といたします。
事務局の朗読を求めます。

○事務局

議案第1号、令和7年度太宰府市教育施策要綱（案）について（継続審議案件）。
標記について、承認を求める。
令和7年3月6日、太宰府市教育委員会教育長、井上和信。

○井上教育長

提案理由の説明をお願いいたします。

○社会教育課長

社会教育課でございます。

本日お配りしております議案第1の資料と右肩に書かれたもの、それから下のほうに、2月の定例教育委員会で提案した内容から変更していますという記載があるものについて御説明申し上げます。変更点のみ、抜粋して説明を差し上げたいと思います。よろしくお願いします。

2ページのところでございます。

教育施策要綱における基本目標のところ、これは大綱と連動しているところがございましたので、前段の言葉を入れているところでございます。大綱と同じ目標を掲げていますという表現にとどめております。

それから、一番下の丸ポツになりますが、教育デジタルトランスフォーメーション、DXのほうが先に言葉がありましたが、それを片仮名のほうを先にということで変更しております。

3ページをお開きください。

同様に、取組の7番になります。S o c i e t y 5.0 時代を生き抜くのところの教育デジタルトランスフォーメーション、こちらのほうも片仮名表記のものを最初にということで変更しております。

それから4ページになります。

（2）の自ら考え、生きる力の育成の丸ポツの下から三つ目でございます。体力育成のための1校1取組。こちらのほう、1校1取組というのをやっていますよねと委員から御意見いただいております。これを具体的に出しているというところでございます。

それから開きまして、5ページになります。

（6）の最後の丸を追加で入れております。中学校部活動の外部指導者。これは今、実施しているものになりますので、それを追加で、部活動の取組も学校やっているよというのを表記したものになります。

それから、7ページでございます。

成果指標のところでございます。人権に関する行政出前講座の回数、こちらのほうが未記載でございましたので、現状値、目標値7回というものを入れています。

それから、3の文化・芸術の振興。最後の丸ポツになります。こちらは部活動の地域展

開のところをより具体的にということで、地域全体でということを表に出して、学校というよりも地域の中での部活動の子供たちの育成というところに表記を変えています。

同様に、8ページの(2)の部分についても、最後のところ、表現を変えているというところになります。

9ページをお開きください。

(2) 将来にわたって気軽に様々な体験が継続して学習の機会の提供のところでございます。丸ポツの四つ目でございます。こちら大きく変更しておりますので、御確認をお願いしたいと思っておりますが、前回、ホールイベントアシスト事業というのをを出していましたが、こちらのほうがアシストというよりも、主体的に文化学習課のほうで取り組むというところもございまして、自主活動の実施に取り組むということで表現を変えております。

それから、9ページの下のほうになります。(1)の家庭教育を支援しというところで、放課後子供教室、先ほど教育長のほうで触れていただきました。こちらは教育委員会としても大きな事業として捉えておりますので、具体的な表記をしているところでございます。

それから、ちょっと軽微なものになりますが、10ページの下のところ、丸ポツの二つ目でございます。多様化する文化遺産、こちらが「文化遺産の」としておりましたが、「を」というふうに、単純に語句を修正ということになります。

それから、11ページでございます。

(3)の文化遺産の先進的多用途活用。すいません、こちら修正ミスでございましたが、丸ポツの三つ目でございます。未来へ伝えたいと市民が願う文化遺産の育成というところと、次の太宰府市景観・市民遺産会議、こちらの朱書きの変更ミスでございました。こちら追加でございましたので、こちら朱書きで追加しているところでございます。

それから、(3)の中に、前回、日本遺産の部分の表現が載っておりましたが、日本遺産の部分、今回、文化庁のほうから外れているということもございまして、その表現を削除したところでございます。

それから、11ページの最後のほうになります。7のところになりますが、Society 5.0、すいません、これも朱書きの修正ミスでございます。5.0時代の「時代」が変換ミスでございまして、こちら「時代」でございます。「次代」となっておりました。申し訳ございませんが、こちらは修正ミスでございましたので、修正をお願いいたします。

(1)の教育デジタルトランスフォーメーション、先ほど来申し上げていきますように、片仮名表記を最初ということで、四角囲みの中の変更を行ったところでございます。

それから、最後12ページになります。

成果指標のところ、総合教育会議の回数、現状値が年間、現段階では1回、ちょっと年度内がもしかしたら厳しいかなというところもございましたので、年1回ということで改めさせていただきました。

13ページになります。

用語集の中に、1校1取組の中身を追加しておりますので、そういった表記をしております。

それから、15ページになります。

用語集の放課後子ども教室、それから、先ほど文化財のところ、申し上げました太宰府

市景観・市民遺産会議、この語句の説明を入れているところになっております。

あわせて、用語集のアスタリスクのところですけど、段ずれが生じておりますので、全て修正を加えたところでございます。

以上で説明を終わります。

○井上教育長

説明が終わりました。

それでは質疑を行います。質疑はありませんでしょうか。

桑野委員、お願いします。

○桑野委員

太宰府市まち・ひと・しごと創生戦略、に連動していると考えていいですか。

○社会教育課長

はい。

○桑野委員

感想を2点述べます。

1点目です。5ページにあります部活動外部指導者は、太宰府市スポーツ協会に委託する太宰府市の事業です。部活動指導員は、福岡県の配置事業です。読ませていただきましたが、部活動外部指導者と部活動指導員の2つの事業ともに、太宰府の事業に読み取れました。

2点目です。7頁以降に「K P I」の数字が表記されています。表記するK P Iの数値は、様々な部署の資料等に表記されているようです。図・表、または数値を記載・表記する場合は、出展または引用元を明確にしておかなければ、誤解を生じます。読み手に誤解を生じさせないような工夫が必要ではないでしょうか。私の感想ですが、「K P I」の表記について、今回理解しづらく感じました。

○井上教育長

ありがとうございます。

そのほかにありませんでしょうか。

[各委員 なしの声]

○井上教育長

それでは、質疑を終わります。

討論を行います。討論はありませんでしょうか。

[各委員 なしの声]

○井上教育長

これで討論を終わります。

本案件につきましては3月までの継続審議案件としたいと思いますが、御異議はありませんでしょうか。

[各委員 異議なしの声]

○井上教育長

何かお気づきの点がありましたら、よろしくお願いいたします。

それでは、異議なしと認め、議案第1号につきましては継続審議といたします。

議案第4号及び議案第5号は議会の議決をいただくべき議案に関する事項であり、議案第6号は人事に関する事項であるため、会議及び資料を非公開にしたいと存じます。

会議を非公開にする件について、採決してよろしいでしょうか。

[各委員 異議なしの声]

○井上教育長

御異議がないようですので、議案第4号、第5号及び議案第6号の会議及び資料を非公開とすることに賛成の方は挙手願います。

[各委員 賛成者挙手]

○井上教育長

全員挙手です。よって、議案第4号、第5号及び議案第6号は非公開での審議といたします。

これより非公開となりますので、傍聴者の退席を求めます。

[傍聴者 退席]

非公開

○井上教育長

これで非公開をと、議案第4号、第5号及び議案第6号が承認されたことを報告します。

以上で本日の日程は全て終了となります。

これをもちまして、3月臨時会を閉会したいと思います。御異議はありませんでしょうか。

[各委員 異議なしの声]

○井上教育長

御異議なしと認め、これにて3月臨時会を閉会いたします。

午前10時50分 閉会